

陵辱技術研究センター評価試験部

FILE01

2013/3/18

Var. 1.01

サークル名…ケチャップ味のマヨネーズ

■女性社員(20代後半(?))

陵辱技術研究センター 評価試験部長

評価試験部は開発部でつくられた試作品をテストする部門

普段は数名の社員でテストを行うが、開発部から次々に試作品が送られるため、部長ひとりでテストをすることもある。(〇都合主義)

部長本人は陵辱にほとんど興味を持っておらず、ただ送られてきた試作品を事務的に評価試験している。

使用するテスト人形もヒトとしては一切見ておらず、ただの使い捨ての資材程度と考えており、テスト人形が何を言っても雑音程度にしか思っていない。

テスト人形に対する「可愛そう」「痛そう」「気持ちよさそう」という感情は一切無いが、試作品の「気持ちよいか」「痛いか」という性能はちゃんと評価する。商品の品質にはユーザ目線で真剣に取り組んでいる。

そのために、テスト人形在庫がつぶれても予算的な意味で辛いが仕方ないと考えている。

■テスト人形

某県の女学生。陸上部。短距離で県大会記録有り。

明るく元気で、気が強い女の子。

今回訳もわからずさらわれて、気がついたら変な形の椅子に座らされていた。

「

## 試作品紹介

女性社員

「えーと・・・今日の試作品は・・・

ふーん・・・椅子型の拘束機か・・・

・・・なにになに・・・

商品名・・・椅子型拘束オナニーマシン・・・かつこかり・・・

『拘束』・・・つてのは『スピードが速い』ほうの「こうそく」

じゃなくて『縛り付ける』ほうの拘束ね・・・

・・・

えつと・・・

『女性のオナニーを優しくサポート！

あなたを拘束して、ソフトな攻めからハードな攻めまで好みの快感を体験できます』・・・か

ホントに大丈夫？

この前の『初心者向け貞操帯型ソフト陵辱機』の試作品なんて

初心者向け・・・とかソフト・・・とか言ってるくせに

途中で暴走してうちのテスト人形1つだめにしちゃったんだよね・・・

・・・

まったく開発部の連中は・・・

試作品もうちよつとまともに作れないのかしら・・・

テスト人形集めるのってすごく大変なのわかってるのかしら・・・

今度の試作機はほんつと大丈夫でしょうね？

・・・

まあいいわ、とりあえず準備しましょう・・・」

テスト人形

「ちよっ！ ちよっと！ だれかつ！  
だれかたすけてっ！」

(機械に拘束されたテスト人形を女性社員が眺める)

女性社員

「あー、今日のテスト人形は元気がいいな」

テスト人形

「テスト・・・人形？・・・あなたが誘拐犯？！

なんであたしをさらったのよっ！

あたしんちびんぼーだから身代金なんてだせないんだからっ！

それに何よ！ この変な椅子！」

女性社員

「えー・・・と、なにになに・・・」

SE：紙をめぐる音

(ペラッ)

女性社員

「あー、なるほど、陸上部やってんだ

へー、県大会短距離で優勝とか・・・

肉付もイイし、耐久力もありそうだから

これならしばらくはテスト人形に困らないかもね」

テスト人形

「ちよっと聞いているの？！

無視しないでよっ！

テスト人形って何よっ！」

女性社員

「それにしても・・・なにこれ・・・服を着たままじゃやない・・・

つたく、しかももう商品に拘束済みだし・・・

これ準備したのどこの新人だよ」

テスト人形

「なんでさっきから無視してるのよっ！

聞こえないのっ?!」

女性社員

「しかたない、はさみで切るか」

(少しの間を開ける)

テスト人形

「・・・っな」

SE：ハサミの音

(ジヤッ)

テスト人形

「ちよっ！・・・な、何するのよっ！」

SE：ハサミの音

(ジヤッ)

テスト人形

「いやっ！ やめてっ！」

SE：ハサミの音

(ジヤッ)

以下、効果音を繰り返す

テスト人形

「ちょっと！ やめてっ！ やめてっばっ！

なにをするの！ やっ！ やだっ！ やめて！ やめてっばっ！

お願いだから！ やめてっ！

あ・・・いや・・・

お願いだから・・・ひっく

おねがいでから・・・ひっく・・・

やだ・・・ひっく・・・

(以下すすり泣く)

・・・

女性社員

「んー、とりあえず、これで準備おーけーかな

まったくもう・・・面倒かけさせて、世話無いわねー」

テスト人形

「ひっく・・・ひっく・・・」

女性社員

「さーで、まずは基本的な動作テストを一通りしてみましようか  
このリモコンで操作するのねー・・・」

テスト人形

「ひっく・・・ひっく・・・」(しばらく弱々しく泣いている)

女性社員

「えーと、主な機能は・・・」

・・・

『ローター』『ブラッシングソフト』『ブラッシングハード』

『ピストン』『スピン』『微電流』

つと・・・こんなところか・・・

「じゃあ、順番にいつてみますか・・・」

SE：リモコンを操作する音

(B7)

SE：ローターの音

(B8)以下ずっと音は続く

テスト人形

「ひっ！・・・や・・・」

女性社員

「2つのローターがクリトリスを挟み込むようにして

振動するのね・・・」

テスト人形

「や・・・やめて・・・(弱々しく)」

女性社員

「振動は全部で3種類・・・これがノーマルで・・・」

テスト人形

「ああ・・・」

SE：リモコンを操作する音

(B9)

SE：ローターの音

(B10)波打つように振動)

テスト人形

「あ・・・」

女性社員

「これがウェーブね・・・ローターも上下に動いてるわ」

SE：リモコンを操作する音

(B11)

SE：ローターの音

(B12)

テスト人形

「あっ・・・あっ・・・くっ・・・んっ・・・」

女性社員

「これがサンダーね・・・だっさい名前ね

企画部のネーミングセンスを疑うわ・・・

・・・

「へー、振動と同時にクリトリスを締め上げるんだ」

テスト人形

「ちよっ・・・ちよつと・・・」

あっ・・・あっ・・・あっ・・・」

女性社員

「まあ、ローターはこんなところか・・・悪くないかもね」

テスト人形

「あっ・・・んっ・・・あっ・・・」

やめ・・・やめて・・・あっ・・・」





女性社員	「クリトリスに電流直撃・・・か・・・ 1回押すと1回のような・・・ ・・・ もういちど・・・」
SE：リモコンを操作する音	(ぶっ)
SE：電流音	(ジュジュッー)
テスト人形	「きゃあああああああああああー！」
SE：潮吹き音	(ぶしゅー) (潮を吹く)
テスト人形	「あ・・・あ・・・ あ・・・あ・・・」(弱く喘ぎ続ける)
女性社員	「大体の機能はわかったわ・・・」
SE：リモコンを操作する音	(ぶっ)
	(全ての音がぶっへりぶさる)
SE：機械が動作する音	(じゅーーんん・・・)
SE：機械が収納され蓋が閉まる音	(パタン)
テスト人形	「あ・・・あ・・・」
女性社員	「あ・・・あ・・・」(弱く喘ぎ続ける)
テスト人形	「それじゃあこの試作品を本格的にテストしていこうかしら」
女性社員	「あ・・・あ・・・」(弱く喘ぎ続ける)
女性社員	「それにしても、商品説明で「優しくサポート」って書いてるわりには ・・・ 全然優しくない機械ね・・・ ・・・ お願いだからうちの貴重なテスト人形を壊さないでよ・・・ もう在庫ないんだから・・・」
テスト人形	「あ・・・あ・・・ あ・・・あ・・・」(弱く喘ぎ続ける)
	(アハハアハハ)





ああああああああ

いくっ！

いくっ！

あついあついあついあつい！

いくっ！

いくっ！

いくっ！

やああああああああああああ

あついあついあついあつい！

いくっ！

いくっ！

やああああああああああああああああああああ

SE：潮吹き音 (ぶしゅー) (潮を吹く)

テスト人形 「あああああ・・・」

あ・・・あ・・・」

女性社員 「んー、とりあえず熱以外には不具合（ぶぐあい）なさそうかなー」

SE：リモコンを操作する音 (びり)

(全ての音がゆっくり止る)

SE：機械が動作する音 (じりーんん・・・)

SE：機械が収納され蓋が閉まる音 (ボタン)

テスト人形 「あ・・・あ・・・」

女性社員 「あー、湯気でてる・・・」

テスト人形 「あ・・・あ・・・」

女性社員 「とりあえず、熱の不具合（ぶぐあい）ありっと・・・」

テスト人形 「あ・・・あ・・・」

---

体験版の公開シナリオは以上です  
シーン5〜7は、製品版をお買い求め下さい。